

授業日：平成17年12月9日（金）13：30～14：15

1．単元名 1年：かたちあそび
2年：形づくり

2．ねらい 1年：箱などの身の回りの具体物から形を抽象し、立体図形の特徴をまとめることができる。
2年：格子点を直線で結んで、三角や四角などの基本図形を構成することができる。

3．本時の実際

○教師の支援 センターの支援	2年：学習活動と子どもの動き	時間	時間	1年：学習活動と子どもの動き	○教師の支援 センターの支援
○タイマーを準備する。 ○前時に数え棒でいろいろな形をつくったことを想起させる。 ○本時のめあてを掲示する。 定規を使って直線を引くことを確認する。○ワークシートをわたす。 児童がかいた形を確認する。他の形も調べさせる。 様々な大きさの三角と四角を紹介する。 図形の大小に関わらず角の数は同じであることをおさえる。	1 九九の練習プリントをする。 2 ．本時のめあてをノートに書く。 ・と・を直線でつないでいる形をかこう。 3 ．点と点を直線でつないで形をかく。 4 ．かいた形やどんな形をつなげてかいたかを発表する。 5. 三角や四角を見て、角の数について気付いたことを発表する。 6 ．きょうの勉強でわかったことをノートに書く。	13:30 直接 10分 13:40 T V 10分 13:50 T V 10分 14:00 T V 10分 14:10 T V 5分	13:30 間接 5分 13:35 直接 10分 13:45 直接 15分 14:00 直接 10分 14:10 直接 5分	1 ．本時のめあてをノートに書く。 かたちで なかまを あつめよう。 2 ．前時のまちづくりで使ったものを発表し合う。 3 ．様々な観点で形を仲間分けする。 4 ．「形当てゲーム」をする。 5 ．きょうの勉強でわかったことを発表する。	○本時のめあてを掲示する。 ○前時に作った作品の写真を用意し使った材料を想起しやすくする。 ○仲間分けの観点は、児童と話し合って決めていくこととする。 ○形を見ないで触らせ、特徴を表現させる。